

しゅつ えん  
出 演

し き あわつじ そう  
指揮・粟辻 聡



きょうと しりつ げいじゅつ だいがく おんがくがくぶ しき せんこう  
京都市立芸術大学 音楽学部 指揮専攻を  
しゅせき そつぎょう おんがくがくぶしやうなら  
首席で卒業し、音楽学部賞並びに  
きょうと おんがくがくぶしやうかいしやう じゅしやう  
京都音楽協会賞を受賞。  
その後、グラーツ芸術大学大学院、  
チューリッヒ芸術大学でも学ぶ。  
これまでに、日本センチュリー響、  
おおさか おおさかきやう やまがたきやう  
大阪フィル、大阪響、山形響、  
きゅうしゅうきやうなどしき こうひやう はく  
九州響等を指揮し、いずれも好評を博す。  
なら かんげんがくだんせいしきしや  
奈良フィルハーモニー管弦楽団正指揮者、  
なら こんせいがっしやうだんしきしや  
奈良フィルハーモニー混声合唱団指揮者。  
きょうと しりつ げいじゅつ だいがく おんがくがくぶ しき せんこう  
京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻  
ひじやうきんこうし  
非常勤講師。

し き ささき しんぺい  
指揮・佐々木 新平



あきた けんしゅっしん  
秋田県出身。  
とうきょうがくげいだいがく どうほうがくえんだいがく しき せんこう  
東京学芸大学と桐朋学園大学で指揮を専攻。  
とおう ちゅうしん かくち  
渡欧しドイツを中心にヨーロッパ各地で  
さらなる研鑽を積んだ。  
これまでに日本センチュリー交響楽団を  
はじめ国内主要楽団に客演。  
げんたい せい ちゆうしん すいそうがく  
現在オーケストラ指揮を中心に、吹奏楽、  
がっしやう など  
合唱、オペラ、バレエ等あらゆるシーンで  
さいのう はつき  
才能を発揮。  
た ほうめん かつどう はば ひろ  
多方面に活動の幅を広げている。  
しなやかな足取りで、ひたむきに遥かなる  
たかむ かわか しきしや  
高みに向かう若き指揮者。

てあ  
コンサートで出会うみなさんへメッセージ

『オーケストラ』って聞いたことあるかな？

オーケストラってね、魔法の楽器なんです！  
オーケストラのなかにはいろんな種類の楽器があって、  
それぞれが力を合わせて演奏すると、ワクワクした音も、  
悲しい音も、いろんな音が出るんだよ。  
今日はみんなが知っているような有名な曲や、  
みんなに参加してもらえるようなとっておきの  
プログラムを演奏します。身体を動かしたり、歌ったり、  
自由に楽しんでね！  
さあ、ステキな音楽の時間の始まりです！

粟辻 聡 (あわつじ・そう)

オーケストラのコンサートへようこそ。  
オーケストラには、たくさんの方が集まって、  
その人たちが奏でるたくさんの楽器があって、  
その楽器たちから奏でられるたくさんの音楽があります。  
そんな音楽のもつ表情はいろいろ。  
楽しい、はげしい、さみしい、やさしい、おかしい、  
などなど。

耳も目も全部フルに使って、オーケストラが  
力をあわせて奏でる音楽を  
思うぞんぶん味わってみてくださいね。

佐々木 新平 (ささき・しんぺい)

にほん こうきやうがくだん  
オーケストラ・日本センチュリー交響楽団

おおさかふ ねん ほうそく ねん こうえきざいだん ほうじん にほん こうきやうがくだん おおさかふ どりつ  
大阪府のオーケストラとして1989年に発足し、2011年に公益財団法人日本センチュリー交響楽団として大阪府から独立。  
2019年に創立30周年を迎えた。

げんざい めい せいせき いもりりちが しゅせき しきしや あきやま かずよし ねん がつ  
現在は50名のメンバーが在籍し、飯森範親が首席指揮者を、秋山和慶がミュージックアドバイザーを務め、2021年4月より  
ひさいしじやう しゅせききやくえんしきしや しゅうにん おおさか ていき えんそうかい ちいき とくべつえんそうかい かつどう  
久石譲が首席客演指揮者に就任。大阪での定期演奏会をはじめ、さまざまな地域での特別演奏会、アンサンブル活動、  
せいしやうねん たいかん うんえい きやういっく ちから い  
青少年のためのオーケストラ体感コンサート、ユースオーケストラの運営など教育プログラムにも力を入れている。

「優れた演奏により地域の力を発信する」「オーケストラによる感動と癒しを提供する」  
「優れた才能を発掘し次世代の育成に寄与する」「国際相互理解や平和に積極的に貢献する」の4つの理念をもとに、  
えんそう とお おお ひどびと こころ あか ゆめ ひろ ねが  
演奏を通して多くの人々の心に明るい夢が広がることを願い、  
あたら じだい ほんてん ねが かつどう  
新しい時代のオーケストラとしての発展を目指し活動している。

れいわ ねんど  
令和 3 年度

ぶん か げいじゅつ ことども いくせい そうごう じぎやう  
文化芸術による子供育成総合事業

じゅんかい こうえん じぎやう  
- 巡回公演事業 -



にほん こうきやうがくだん  
日本センチュリー交響楽団

み き いっしょ  
の 見て、聴いて、一緒に！オーケストラ♪

ぶんかげいじゅつ ことども いくせいそうごう じぎやう じゅんかいこうえんじぎやう  
「文化芸術による子供育成総合事業 - 巡回公演事業 -」

わ くに いちりゅう ぶんか げいじゅつだんたい しょうがっこう ちゅうがっこうなど こうえん  
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、  
ことども すぐ ぶたいげいじゅつ かんしょう きかい え ことども  
子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供た  
ちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や  
こくみん げいじゅつかんしょうのうりよく こうじやう もくてき  
国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。  
じぜん ことども じつえんしどう また かんしょうしどう おこな  
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行い  
ます。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



文化庁

がっこう  
学校

ねん  
年

くみ  
組

なまえ  
名前

1 ビゼー：歌劇「カルメン」より  
第1幕への前奏曲

オーケストラがやってきた！  
日本でもとても人気のあるオペラ、  
「カルメン」。  
お話が始まる前に演奏される、  
とても華やかな前奏曲から、  
このコンサートも始まります。

2 オーケストラの仲間達  
～楽器紹介～

いろいろな楽器、沢山の演奏者が  
集まって演奏するオーケストラ。  
オーケストラは弦楽器、  
木管楽器、金管楽器、打楽器の  
4つのグループに分けられます。  
お気に入りの楽器を見つけましょう。

5 指揮者を体験してみよう！  
オッフェンバック：  
歌劇「天国と地獄」序曲より

指揮者はオーケストラをまとめる  
重要な役割をもっています。  
みんなで指揮の方法を学んで、  
代表の人に指揮してもらいましょう。  
簡単そうに見える？どうでしょう？

6 徳山未奈子：大阪素描より 祭

日本センチュリー交響楽団の地元、  
大阪をみなさんに音楽で紹介！  
伝統的なお祭の様子を描いていて、  
遠くからお囃子の笛の音が聞こえて  
くるところから、曲がスタートします。  
耳を澄ませてみてください。

3 オーケストラが奏でる  
みんなの校歌

みなさんの大切な歌、校歌を  
オーケストラ特別バージョンで  
演奏します。  
オーケストラの紹介の後は  
みなさんの学校のことを、  
私たちに教えてください。

4 オーケストラとの共演①  
三村 総撤 編：手拍子協奏曲  
「Clip Beat Clap！」

みなさんの手拍子でオーケストラと  
共演しましょう！  
いろんなリズムが出てきますから、  
オーケストラの音をよく聴いて、  
まわりのお友だちと一緒に  
演奏しましょう。

7 オーケストラとの共演②  
(以下より1曲を選択)  
杉本竜一：ビリーブ  
村井邦彦：翼をください

F.W. メラー：ゆかいに歩けば  
みなさん、準備はいいですか？  
指揮者をよく見て、  
オーケストラの音をよく聴きながら  
元気に歌いましょう。

8 チャイコフスキー：バレエ組曲  
『くるみ割り人形』より  
花のワルツ

今日のコンサートのまとめの曲。  
迫力ある響きや、美しいメロディー、  
それぞれの楽器の魅力が  
沢山詰まっています。  
コンサート、楽しかったかな？  
また会える日を楽しみにしています。

みんなで一緒に楽しいコンサートを作りましょう！

〈♪たくさん見つけましょう〉

今日は、きれいな音が聞こえたり、初めて体験することが沢山あるでしょう。  
お友だちと一緒に、耳を澄まし、目をこらして探してみましょう。  
帰ったら、見つけたことをおうちの人にも教えてあげましょう。

〈♪楽しい時間にしましょう〉

すてきなあと心が動いたら、たくさん拍手をして、  
まわりのお友だちや演奏している人に伝えましょう。

知っていますか？ ～10月1日は「国際音楽の日」です～



1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、  
翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに  
仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。  
日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

しゅつ えん  
出 演

し き あわつじ そう  
指揮・粟辻 聡



きょうと しりつ げいじゅつ だいがく おんがくがくぶ しき せんこう  
京都市立芸術大学 音楽学部 指揮専攻を  
しゅせき そつぎょう おんがくがくぶしやうなら  
首席で卒業し、音楽学部賞並びに  
きょうと おんがくがくぶしやうかいしやう じゅしやう  
京都音楽協会賞を受賞。  
その後、グラーツ芸術大学大学院、  
チューリッヒ芸術大学でも学ぶ。  
これまでに、日本センチュリー響、  
おおさか おおさかきやう やまがたきやう  
大阪フィル、大阪響、山形響、  
きゅうしゅうきやうなどしき こうひやう はく  
九州響等を指揮し、いずれも好評を博す。  
なら かなげんがくだんせいしきしや  
奈良フィルハーモニー管弦楽団正指揮者、  
なら こんせいがっしやうだんしきしや  
奈良フィルハーモニー混声合唱団指揮者。  
きょうと しりつ げいじゅつ だいがく おんがくがくぶ しき せんこう  
京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻  
ひじやうきんこうし  
非常勤講師。

し き ささき しんぺい  
指揮・佐々木 新平



あきた けんしゅっしん  
秋田県出身。  
とうきょうがくげいだいがく どうほうがくえんだいがく しき せんこう  
東京学芸大学と桐朋学園大学で指揮を専攻。  
とおう ちゅうしん かくち  
渡欧しドイツを中心にヨーロッパ各地で  
さらなる研鑽を積んだ。  
これまでに日本センチュリー交響楽団を  
はじめ国内主要楽団に客演。  
げんせい せいし ちゅうしん すいそうがく  
現在オーケストラ指揮を中心に、吹奏楽、  
がっしやう など  
合唱、オペラ、バレエ等あらゆるシーンで  
さいのう はつき  
才能を発揮。  
たほうめん かつどう はば ひろ  
多方面に活動の幅を広げている。  
しなやかな足取りで、ひたむきに遥かなる  
たかむ かわき しきしや  
高みに向かう若き指揮者。

てあ  
コンサートで出会うみなさんへメッセージ

『オーケストラ』って聞いたことあるかな？

オーケストラってね、魔法の楽器なんです！  
オーケストラのなかにはいろんな種類の楽器があって、  
それぞれが力を合わせて演奏すると、ワクワクした音も、  
悲しい音も、いろんな音が出るんだよ。  
今日はみんなが知っているような有名な曲や、  
みんなに参加してもらえるようなとおきの  
プログラムを演奏します。身体を動かしたり、歌ったり、  
自由に楽しんでね！  
さあ、ステキな音楽の時間の始まりです！

粟辻 聡 (あわつじ・そう)

オーケストラのコンサートへようこそ。  
オーケストラには、たくさんの方が集まって、  
その人たちが奏でるたくさんの楽器があって、  
その楽器たちから奏でられるたくさんの音楽があります。  
そんな音楽のもつ表情はいろいろ。  
楽しい、はげしい、さみしい、やさしい、おかしい、  
などなど。

耳も目も全部フルに使って、オーケストラが  
力をあわせて奏でる音楽を  
思うぞんぶん味わってみてくださいね。

佐々木 新平 (ささき・しんぺい)

にほん こうきやうがくだん  
オーケストラ・日本センチュリー交響楽団

おおさかふ ねん ほんそく ねん こうえきざいだん ほんしん にほん こうきやうがくだん おおさかふ どりつ  
大阪府のオーケストラとして1989年に発足し、2011年に公益財団法人日本センチュリー交響楽団として大阪府から独立。

2019年に創立30周年を迎えた。

げんざい めい せいせき いもりりちが しゅせき しきしや あきやま かずよし ねん がつ  
現在は50名のメンバーが在籍し、飯森範親が首席指揮者を、秋山和慶がミュージックアドバイザーを務め、2021年4月より

ひさいしやう しゅせきやくえんしきしや しゅうにん おおさか ていき えんそうかい ちいき とくべつえんそうかい かつどう  
久石譲が首席客演指揮者に就任。大阪での定期演奏会をはじめ、さまざまな地域での特別演奏会、アンサンブル活動、

せいしやうねん たいかん うんえい きやういく ちから い  
青少年のためのオーケストラ体感コンサート、ユースオーケストラの運営など教育プログラムにも力を入れている。

「優れた演奏により地域の力を発信する」「オーケストラによる感動と癒しを提供する」

「優れた才能を発掘し次世代の育成に寄与する」「国際相互理解や平和に積極的に貢献する」の4つの理念をもとに、

えんそう とお おお ひどびと こころ あか ゆめ ひろ ねが  
演奏を通して多くの人々の心に明るい夢が広がることを願い、

あたら じだい ほんてん ねが かつどう  
新しい時代のオーケストラとしての発展を目指し活動している。

れいわ ねんど  
令和3年度

ぶん か げいじゅつ ことども いくせい そうごう じぎやう  
文化芸術による子供育成総合事業

じゅんかい こうえん じぎやう  
- 巡回公演事業 -



にほん こうきやうがくだん  
日本センチュリー交響楽団

み き いっしょ  
の 見て、聴いて、一緒に！オーケストラ♪

ぶんかげいじゅつ ことども いくせいそうごう じぎやう じゅんかいこうえんじぎやう  
「文化芸術による子供育成総合事業 - 巡回公演事業 -」

わ くに いちりゅう ぶんか げいじゅつだんたい しょうがっこう ちゅうがっこうなど こうえん  
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、  
ことども すぐ ぶたいげいじゅつ かんしょう きかい え ことども  
子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供た  
ちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や  
はっそうりよく のうりよく いくせい しょうらい げいじゅつか いくせい  
国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。  
じぜん ことども じつえんしどう また かんしょうしどう おこな  
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行い  
ます。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



文化庁

がっこう  
学校

ねん  
年

くみ  
組

なまえ  
名前

1 ビゼー：歌劇「カルメン」より  
第1幕への前奏曲



オーケストラがやってきた！  
日本でもとても人気のあるオペラ、  
「カルメン」。  
お話が始まる前に演奏される、  
とても華やかな前奏曲から、  
このコンサートも始まります。

2 オーケストラの仲間達

～楽器紹介～

アンダーソン：  
プリंक・プレंक・プランク  
アルフォード：ボギー大佐  
オーケストラは様々な楽器によって  
構成されています。  
お気に入りの楽器を見つけましょう。

5 オーケストラとの共演

(以下より1曲を選択)  
ホルスト：吹奏楽のための  
第一組曲より行進曲

村井邦彦：翼をください  
八木澤教司：あすという日が  
オーケストラの音をよく聴きながら  
一緒に音楽を作りましょう。

6 徳山 未奈子：大阪素描 より 祭



日本センチュリー交響楽団の地元、  
大阪をみなさんに音楽で紹介します。  
伝統的なお祭の様子を描いていて、  
遠くからお囃子の笛の音が聞こえて  
くるところから、曲がスタートします。  
耳を澄ませてみてください。

オーケストラの響きの発展①

3 ヘンデル：水上の音楽より  
アラ・ホーンパイプ



1684年に生まれたヘンデル。  
“ホーンパイプ”は、ヘンデルが生まれ  
たのと同じころ、17世紀後半にイギリ  
スで生まれた舞曲です。オーケストラ  
と一緒に音楽の歴史を辿ります。

オーケストラの響きの発展②

4 オッフェンバック：  
歌劇「天国と地獄」より序曲



1819年に生まれたオッフェンバック。  
ヘンデルの時代に生まれたオーケストラ  
は、どんどん発展をしていきました。  
最初は聴いたことない曲だなと  
思うかもしれませんが、最後にはきっと  
知ってる！となるはずです。

指揮者を体験してみよう！

7 ブラームス：  
ハンガリー舞曲 第5番より



指揮者はオーケストラをまとめる  
重要な役割をもっています。  
みんなで指揮の方法を学んで、  
代表の人に指揮してもらいましょう。  
簡単そうに見える？どうでしょう？

スメタナ：  
連作交響詩「我が祖国」より

8 モルダウ(ブルダバ)



今日のコンサートのまとめの曲。  
迫力ある響きや、美しいメロディー、  
それぞれの楽器の魅力が  
沢山詰まっています。  
コンサート、楽しかったかな？  
また会える日を楽しみにしています。

みんなで一緒に楽しいコンサートを作りましょう！

〈♪たくさん見つけましょう〉

今日は、きれいな音が聞こえたり、初めて体験することが沢山あるでしょう。  
お友だちと一緒に、耳を澄まし、目をこらして探してみましょう。  
帰ったら、見つけたことをおうちの人にも教えてあげましょう。

〈♪楽しい時間にしましょう〉

すてきなあと心が動いたら、たくさん拍手をして、  
まわりのお友だちや演奏している人に伝えましょう。

知っていますか？ ～10月1日は「国際音楽の日」です～



1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、  
翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに  
仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。  
日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。